

質問順位	8	質問者	東元勝己議員		
件名	項目		要旨		メモ
1. 防災対策	1. 災害弱者への情報伝達について		<p>1. 災害発生時の屋外拡声器やラジオなど「音声」による災害情報伝達は充実してきているが、視覚や聴覚に障がいのある方や高齢者、外国人など、いわゆる災害弱者や情報弱者の方々への情報伝達はまだまだ不十分と言えます。7月の西日本豪雨災害での犠牲者や被災者の中にも多くの災害弱者や情報弱者が含まれていると聞きます。</p> <p>本市における災害弱者や情報弱者への災害情報伝達は、どの程度整備検討されているのか。また、今後どのように整備するのかを伺う。</p>		
2. 障がい者雇用	1. 市役所における障がい者雇用について		<p>1. 中央官庁で露見した障がい者雇用の水増し問題が道内の自治体でも拡大しています。雇用率への不適切な算入は七飯、豊富の両町、札幌市に加え、岩見沢市でも判明しています。岩見沢市は2014年から2018年の5年間、半数前後を水増ししていたと発表しました。本来であれば公務員になれた障がい者の夢を踏みにじったことになります。</p> <p>一方で法定雇用率の達成ばかりに目を向けると、障がいのある方の本来の能力を活かしきれず、離職にも繋がります。健全者と障がい者の共生こそが大切です。本市における障がい者雇用の現状について伺う。</p>		
3. 産業振興	1. 丸加高原伝習館について		<p>1. 5月10日の経済建設常任委員会で、株式会社JCUによるワイン用ブドウ栽培とワイン製造販売を行う子会社の設立について、滝川市では丸加高原伝習館の利用を依頼しているとの報告がありました。しかし、その後の進捗状況が全く報告されていません。</p> <p>来年度に向けての行事予定策定に向け、伝習館を利用する団体にとっては伝習館を休憩などで利用できるのか、大きな問題となっている。また、伝習館をスタート・ゴールにしているマラニック、メイン会場となっている菜の花まつり等にも影響が出てくること予想される。5月以降の進捗と今後の見込みを伺う。</p>		